

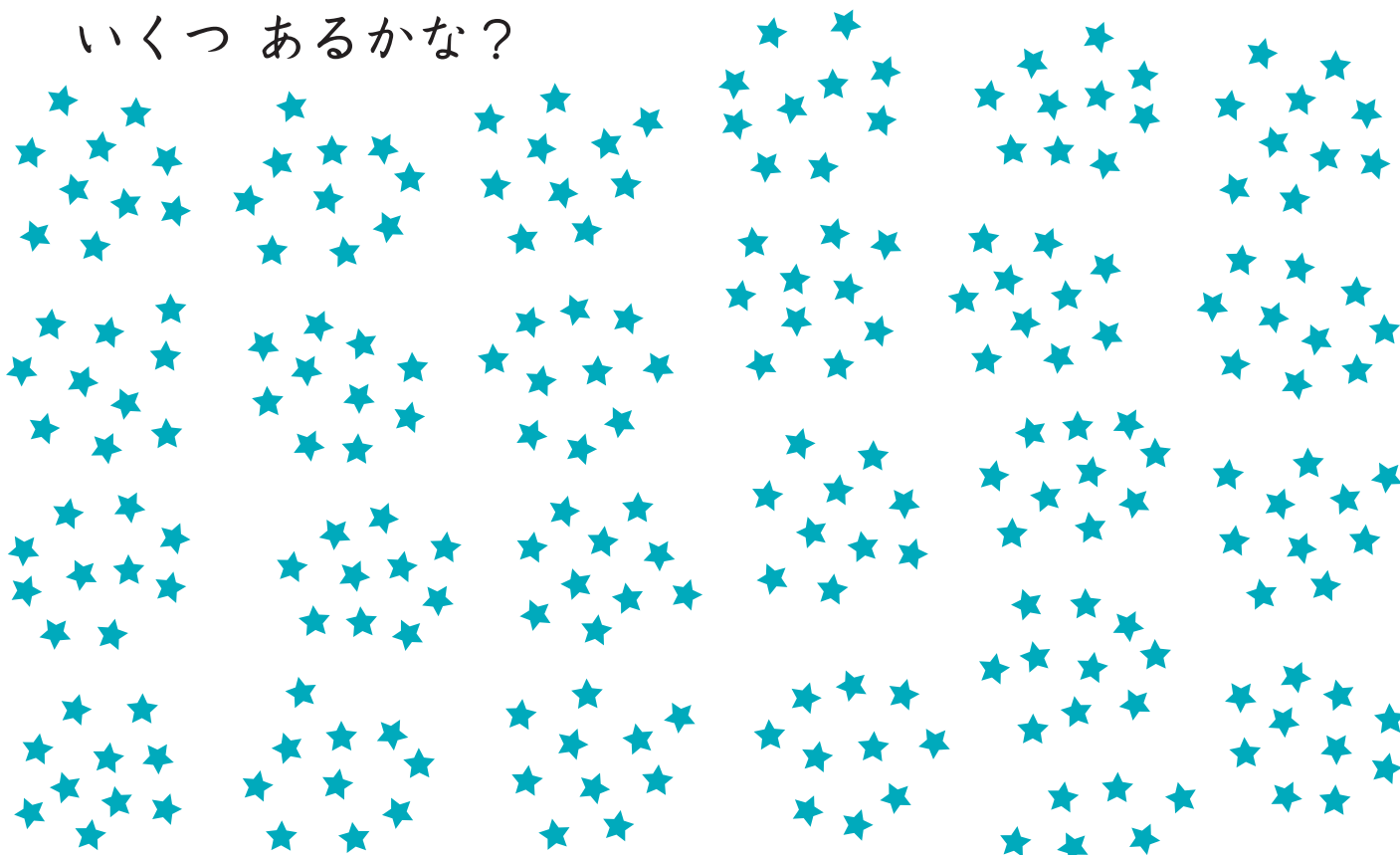
# 100より大きい数(1)

3けたの数

対象：2年生 ねらい：10や100のまとまりで数をとらえられるようになる。

てん

いくつあるかな？



1 上の★をかぞえて、□にあてはまる数を書きましょう。<sup>かず</sup> <sup>か</sup> 1つ20てん (60)

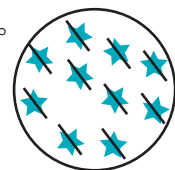
① ★は、ぜんぶで、□こです。



一つ一つ <sup>せん</sup> 線で  
けてかぞえよう。



10こかぞえたら、○で  
かこもう。



これが10このまとまりだよ！

② 10このまとまりは、□こできます。

③ 100このまとまりは、□こできます。

2 □にあてはまる数字<sup>すうじ</sup>を書きましょう。<sup>か</sup> 1つ20てん (40)

<れい> 二百三十四の百のくらはいは **2** です。

① 四百九十八の百のくらはいは □ です。

② 六百五十二の十のくらはいは □ です。

二百三十四は…

100

100

百のくらい

2

10

10

10

十のくらい

3

1

1

1

1

一のくらい

4



## 100より大きい数(2)

3けたの数

対象：2年生 ねらい：くらの意味を理解し、3桁の数の読み書きが出来るようになる。

てん

1 ①～④の数を数字で書きましょう。1もん10てん (40)

学習プリント無料ダウンロード

ちびむすドリル

©ちびむすドリル



<れい> 五百六十三

5	6	3
---	---	---

三百二十八

三	百	二	十	八
---	---	---	---	---

百のくらい 十のくらい 一のくらい

だから…



① 三百二十八

--	--	--

③ 四百七十二

--	--	--

② 七百八十九

--	--	--

④ 九百五十一

--	--	--

2 ①～④の□にあてはまる数字を書きましょう。1もん10てん (40)

<れい> 354の百のくらいは 3 です。

① 489の百のくらいは    です。② 943の十のくらいは    です。③ 204の十のくらいは    です。④ 516の百のくらいは5, 十のくらいは1, 一のくらいは    です。

3 ①と②の□にあてはまる数字を書きましょう。1もん10てん (20)

<れい> 100を4こ, 10を2こ, 1を7こあわせた数は, 427 です。

① 100を3こ, 10を5こあわせた数は,    です。

② 百のくらいが7, 十のくらいが8, 一のくらいが5の数は,

  
 です。

## 100より大きい数(3)

3けたの数 対象：2年生 ねらい：くらの意味を理解し、3桁の数の読み書きが出来るようになる。

てん

1 ①～④の□にあてはまる数字を書きましょう。

学習プリント無料ダウンロード

ちびむすドリル

©ちびむすドリル



1もん10てん(40)

&lt;れい&gt; 740は、100を7こ、10を4こあわせた数です。

① 260は、100を□こ、10を□こあわせた数です。

② 325は、100を□こ、10を□こ、1を□こあわせた数です。

③ 百のくろいが9、十のくろいが0、一のくろいが3の数は、  
□です。④ 百のくろいが5、十のくろいが2、一のくろいが0の数は、  
□です。2 ①～③の文をしきであらわします。1もん20てん(60)  
□にあてはまる数を書きましょう。

&lt;れい&gt; 523は、500と20と3をあわせた数です。

しき  $523 = 500 + 20 + 3$

① 302は、300と2をあわせた数です。

しき  $302 = \square + \square$

302は、

100 100 100 と、

①①だから…

② 460は、400と60をあわせた数です。

しき  $460 = \square + \square$



③ 819は、800と10と9をあわせた数です。

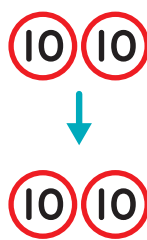
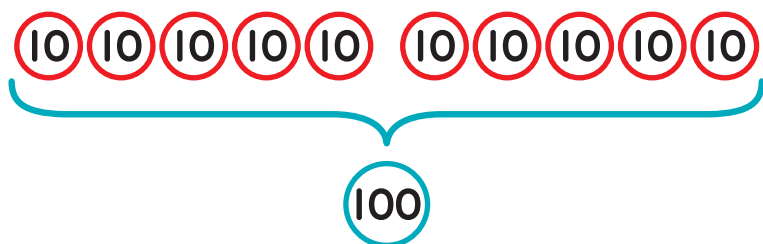
しき  $819 = \square + \square + \square$

# 100より大きい数(4)

3けたの数 対象：2年生 ねらい：1000以下の10の倍数を、10の集まりとして考えられるようになる。

てん

10が、12こでいくつになる？



1 ①～⑥の□にあてはまる数字を書きましょう。1もん10てん (60)

<れい> 10を、12こあつめると  になります。

① 10を、15こあつめると  になります。

② 10を、20こあつめると  になります。

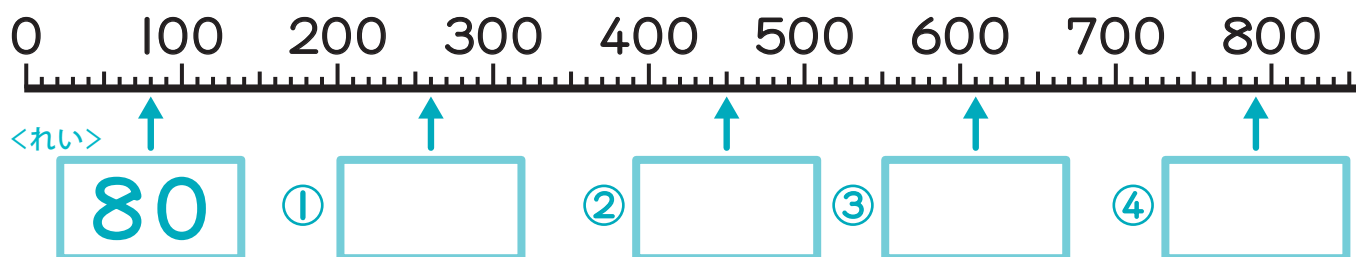
③ 10を、32こあつめると  になります。

④ 200は、10を  こあつめた <sup>かず</sup>数です。

⑤ 520は、10を  こあつめた数です。

⑥ 760は、10を  こあつめた数です。

2 □にあてはまる数を書きましょう。1つ10てん (40)



やってみよう!

上の数の線のいちばん小さい1めもりはいくつかな？ \_\_\_\_\_



# 100より大きい数(5)

3けたの数

対象：2年生 ねらい：100が10こで1000になる事を理解し、数直線が読めるようになる。

てん

100が、10こでいくつになる？



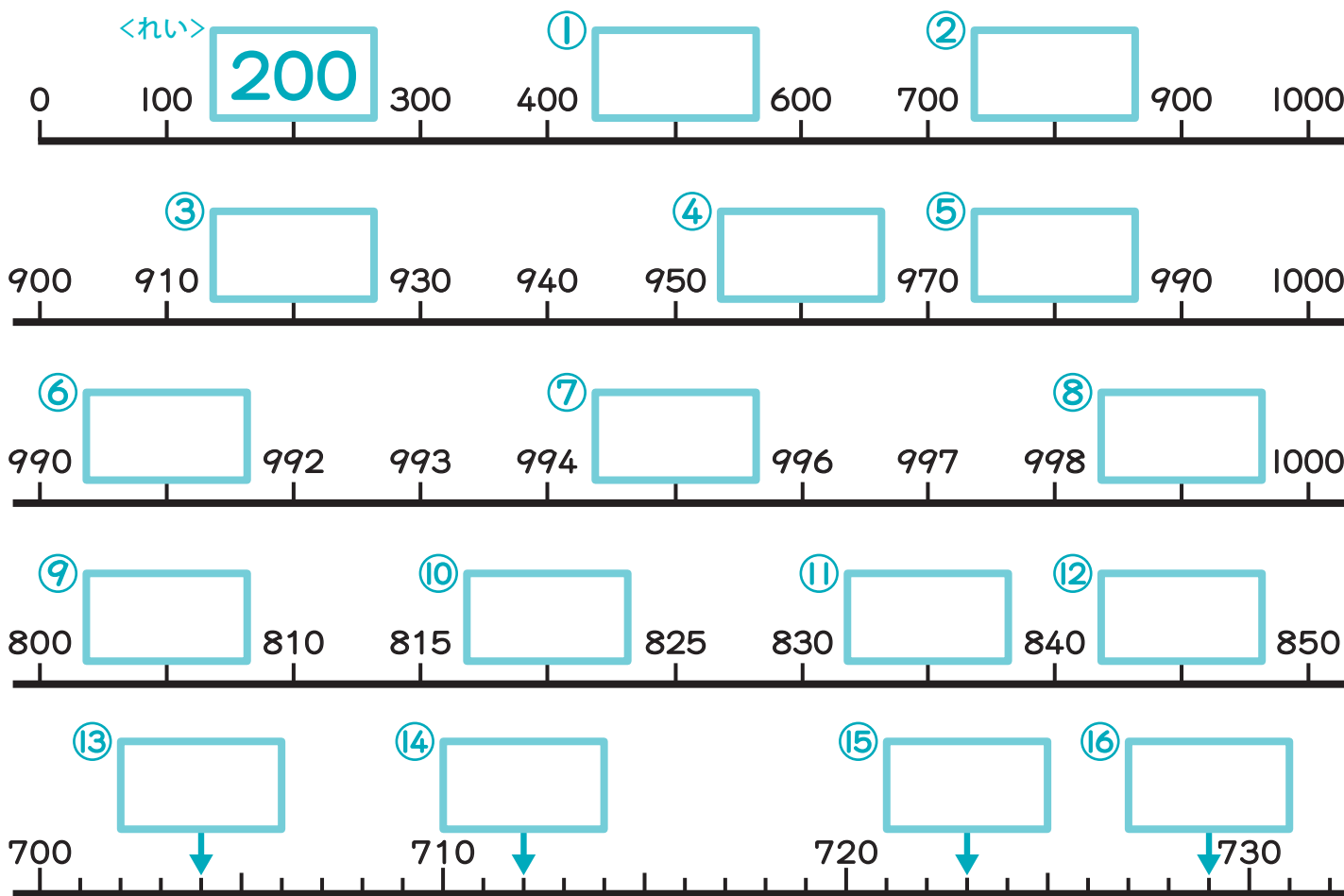
1000

百が、10こあつまると、  
せん  
千になるよ！



千を数字で書くと、  
すうじ か  
1000だね！

1 □にあてはまる数字を書きましょう。1つ5てん(80)



2 ①と②の□にあてはまる数字を書きましょう。1もん10てん(20)

<れい> 100を、10こあつめると **1000** になります。

① 1000より、1小さい数は □ です。

② 1000より、□ 小さい数は 990 です。



## 100より大きい数(6)

3けたの数 対象：2年生 ねらい：何十、何百の計算が出来るようになる。

てん

50と80をあわせるといくつ？



10が、いくつあるのかな？



1 ①～⑩の<sup>けいさん</sup>計算をしましょう。1つ10てん

<れい>  $50 + 80 = 130$

- ①  $40 + 90$
- ②  $100 + 200$
- ③  $700 + 300$
- ④  $130 - 60$
- ⑤  $160 - 80$
- ⑥  $700 - 300$
- ⑦  $1000 - 400$
- ⑧  $800 + 50$
- ⑨  $400 + 6$
- ⑩  $608 - 8$

やってみよう！

2つのうち、数が大きいほうに○をつけよう！

<れい>  $210$   $211$

- $300$   $400$
- $980$   $890$
- $108$   $180$
- $1000$   $999$
- $341$   $339$
- $97$   $79$
- $30 + 40$   $71$
- $100 + 5$   $95$
- $130 - 50$   $180$
- $203 - 3$   $203$



## 100より大きい数(7)

3けたの数

対象：2年生 ねらい：数の大小を理解し、「&gt;」「&lt;」「=」を使って表せるようになる。

てん

どっちの <sup>かず</sup>数が大きいかな？

$31 > 29$

「31は、29より大きい」ということを  
>をつかって、 $31 > 29$ と書くよ！

$10 < 20$

「10は、20より小さい」ということは  
<をつかって、 $10 < 20$ と書くんだ。

1 ①～④の□にあてはまる&gt;、&lt;を書きましょう。1つ10てん(40)

<れい>  $50 < 60$

①  $120 \square 80$

③  $870 \square 780$

②  $302 \square 320$

④  $99 \square 101$

2 ①～⑥の□にあてはまる&gt;、&lt;、=を書きましょう。1つ10てん(60)

<れい>  $50 + 70 = 120$

大きさが <sup>おな</sup>同じときは、  
=をつかおう！

①  $50 + 5 \square 56$

④  $70 \square 30 + 40$

②  $20 + 90 \square 92$

⑤  $109 \square 100 + 9$

③  $140 - 80 \square 70$

⑥  $95 \square 140 - 50$

やってみよう！

ドーナツを2つ買います。お金は170円もっています。買えるのは、どの2つかな？



110円



120円



70円



90円

2つのねだんを  
たして、170より  
小さくなるのは…